

白鳥四丁目公園改修事業通信

令和6年3月

平素より葛飾区の公園事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

白鳥四丁目公園の改修事業につきましては、令和5年度に設計を進めてまいりました。この度、改修案がまとまり、来年度より改修工事を進めてまいりますので、地域の皆様にお知らせいたします。

※工事期間までの調整により、改修案は変更となる可能性があります。

03 各ゾーンの特徴について

平常時

緑豊かな空間で花を眺めながらくつろいだり、天井付きのネットの中で安心してボール遊びをすることができます。

【エントランスゾーン】

- 公園のエントランスであるとともに、駐輪場とトイレを配置します。
- エントランスからは憩い・休憩ゾーンの緑や花壇が見通せます。



エントランスゾーンのイメージ

【憩い・休憩ゾーン】

- 休息、散策等の静的利用を中心としたゾーン。広場中央に花壇（プランタータイプ）を配置し、彩りを添えます。
- 敷地西側はまとまった植栽地とし、花木などを中心に四季の移ろいを演出します。



花壇のイメージ

【多目的広場ゾーン】

- 従来と同様、様々な遊びに対応できる多目的広場とします。
- 広場はボールが外に出ないよう屋根付き防球ネットで囲みます。



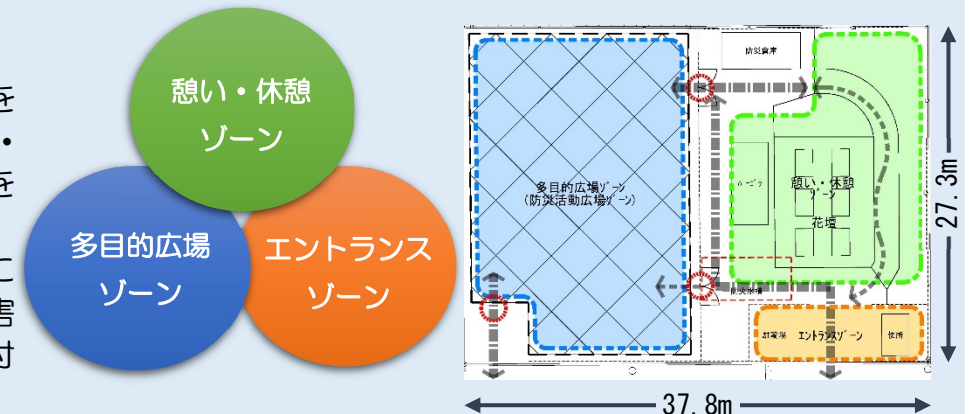
多目的広場ゾーンのイメージ

01 設計コンセプト

防災活動拠点*としての改修方針と白鳥四丁目公園のこれまでの利用を踏まえ、公園が地域活動の拠り所として「安心と安全」、「憩いの場」を創出できるように改修いたします。

02 ゾーニング

- 現状の白鳥四丁目公園の使い方を継承し、多目的広場ゾーン、憩い・休憩ゾーン、エントランスゾーンを設けます。
- 多目的広場ゾーンはこれまで以上に遊びやすい空間として、また、災害時の防災活動の中心として位置付けます。



災害時

防災機能を持たせた公園施設（パーゴラ・ベンチ等）を活用するとともに、防災倉庫や災害用トイレなどを設け、防災活動拠点としての利用を図ります。

【防災活動広場ゾーン】

- 屋根付きの広場内は防災活動等を行うゾーンです。
- 放水訓練やかまどベンチを使った炊き出し訓練などが行えます。



防災訓練のイメージ

*防災活動拠点とは…平常時は公園として地域の人々の憩いや安らぎの場として利用され、災害時は地域やボランティアの人たちによる消火や炊き出し、応急活動などに利用される場

05 今後の予定について

令和6年度にて工事を行い、令和7年3~4月には開園できるよう進めて参ります。
詳細が決まりましたら、改めてご案内させていただきます。

04 整備内容とイメージ

多目的広場

- ・安心してボール遊びができる防球ネット（外周面に加え、高さ4mの上面へも配置）
- ・2面利用



〈防球ネットのイメージ〉

かまどベンチ

- ・災害時にかまどとして利用
- ・かまどはベンチ内部に収納



〈かまどベンチのイメージ〉

災害用トイレ

- ・災害時に組み立てて使用するトイレ
- ・平常時はマンホール蓋のみ



〈災害用トイレのイメージ〉

花壇

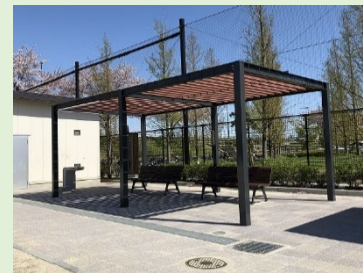
- ・プランタータイプの花壇（計6基）



〈花壇のイメージ〉

防災パーゴラ

- ・災害時に雨風をしのげるテント
- ・紐で簡単に設営できる。



〈防災パーゴラのイメージ〉

防災倉庫

- ・防災活動拠点として資器材を格納します。



〈防災倉庫のイメージ〉

健康遊具

- ・ぶら下ったり、登ったり。健康遊具で気軽な健康維持をサポートします。



〈健康遊具のイメージ〉

トイレ

- ・バリアフリートイレ（1穴）+男子小（1穴）
- ・目線が気にならない目隠し付きパネル付き（男子小）



※掲載の写真はイメージのため、最終的な導入施設とは異なる場合があります。

葛飾区都市整備部公園課建設係
担当：中島・石渡・大石
連絡先：03-3695-8385

葛飾区

